



平成28年 2月18日
国土交通省中部地方整備局
紀勢国道事務所

きせい

紀勢自動車道 ゆずり車線開通に向け沿線市町長に事業説明を実施します
～「ゆずり車線」がいよいよ開通します～

1. 概要：

紀勢自動車道の紀伊長島ICと海山ICの間に整備している「ゆずり車線」について、関係市町長への事業説明を下記日程にて実施します。また、「ゆずり車線」は2月27日（土）午前6時※に開通します。

※開通は、夜間通行止めによる工事の開放と同時となりますので、天候や工事進捗状況によって前後する場合があります。

【事業説明の概要】

<日時>平成28年2月25日（木）14時～15時

<場所>北牟婁郡紀北町海山区馬瀬（別紙2参照）

<内容>ゆずり車線の事業概要説明、現場視察

<参加予定者>尾鷲市長、紀北町長、御浜町長、熊野市長（代理）、紀宝町長（代理）、
紀勢国道事務所長

【ゆずり車線の概要】

<位置> 紀勢自動車道 紀伊長島ICから約9km
海山ICから約4km

<延長> 上下線 各1.0km

<目的> 高速道路において低速車がある場合、後続車の走行速度が低下し交通容量、安全性、快適性が低下するため、低速車を追い越す機会を与えて快適な走行速度を保ち、高速道路全体のサービス水準を高めます。

<開通日時>【上り車線（至 勢和多気）】平成28年2月25日（木）午前6時※

【下り車線（至 新 宮）】平成28年2月27日（土）午前6時※

※但し、天候、工事進捗により前後する可能性があります。

2. 資料：ゆずり車線の概要・・・別紙—1
案内図（取材用）・・・別紙—2

3. 配布先：三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、尾鷲記者クラブ、熊野市政記者会

4. 問合せ先：○ゆずり車線事業・事業説明について

国土交通省 中部地方整備局 紀勢国道事務所

調査設計課長 近藤 弘司（TEL 0598-52-5365/FAX 0598-51-2085）

○工事内容、開通日時について

国土交通省 中部地方整備局 紀勢国道事務所 熊野尾鷲道路出張所

出張所長 東 元昭（TEL 0597-25-0688/FAX 0597-22-0688）

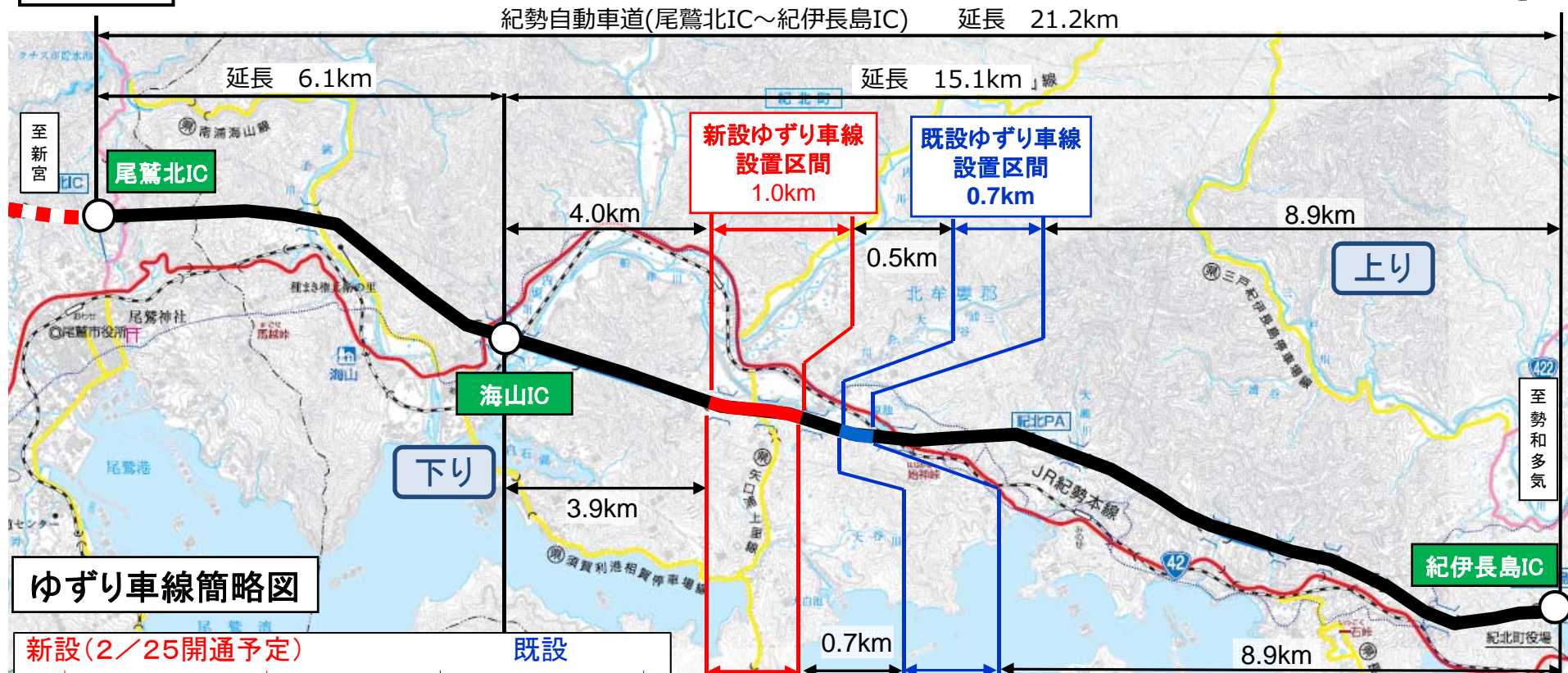
道路の異状を発見したら…道路緊急ダイヤル #9910（通話料無料・24時間受付）

近畿自動車道紀勢線(ゆずり車線)

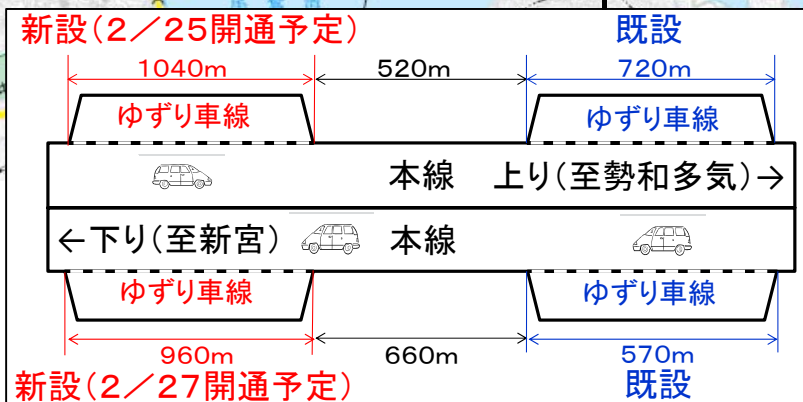
別紙1



位置図



ゆずり車線簡略図



ゆずり車線の必要性

ゆずり車線なし

低速車がある場合には、後続車の速度が低下し、交通容量、安全性、快適性が低下することになります。

簡易な中央分離帯

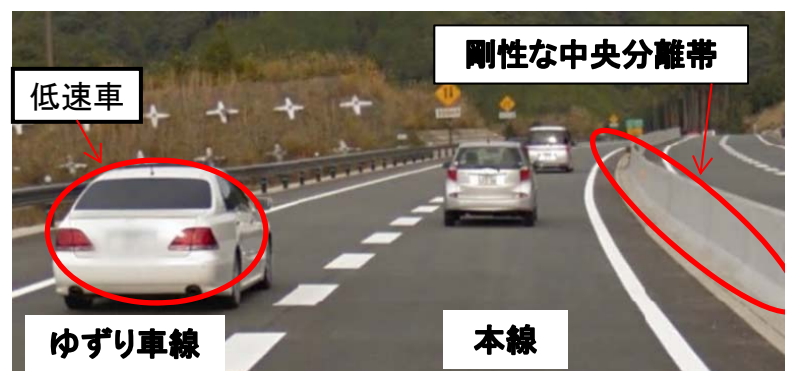


低速車に連なる後続車

ゆずり車線あり

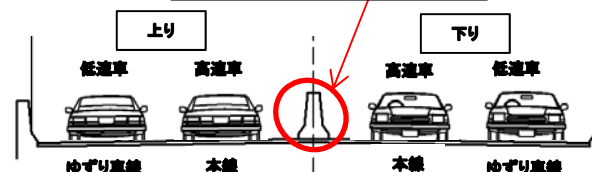
後続車に低速車の追い越しを行う機会を与え、適切な走行速度を確保し、高速道路全体のサービス水準を高めることを目的として、「ゆずり車線」を設置しています。

また、ゆずり車線設置区間については、剛性な中央分離帯を設けることで、対向車との衝突の危険性が低減されます。



後続車に道をゆずる低速車

剛性な中央分離帯

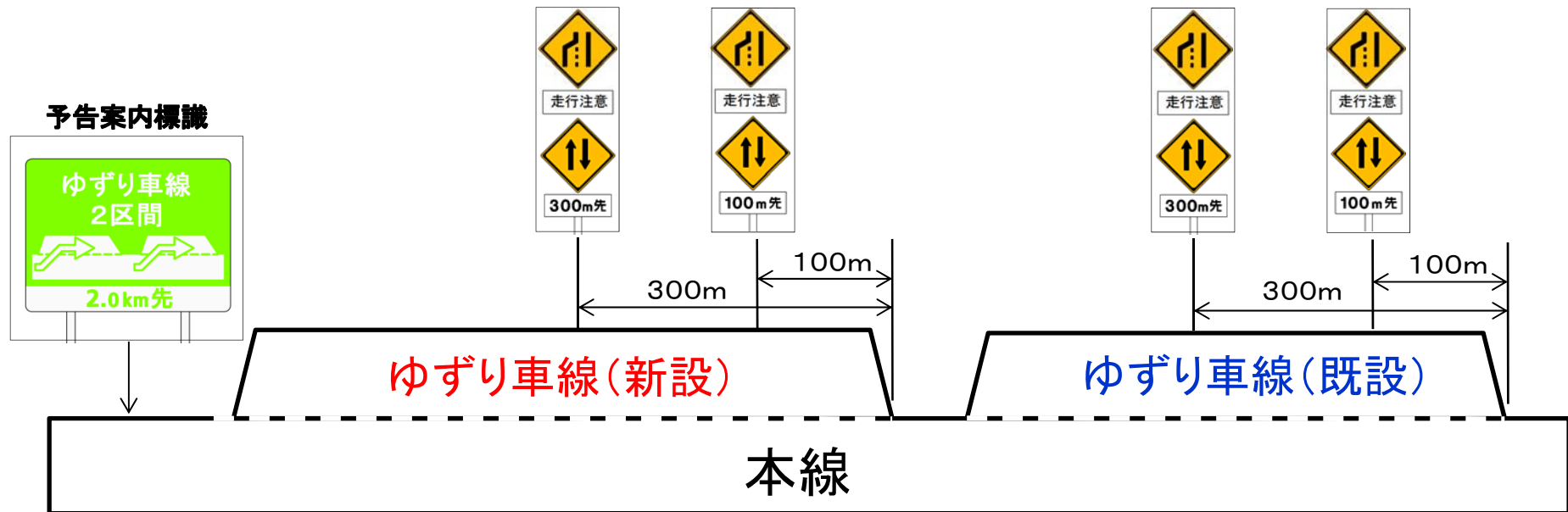


横断面

ゆずり車線の2区間整備

特徴

今回のゆずり車線整備により、低速車を追い越す機会が増加し、既設ゆずり車線と合わせて、紀勢自動車道全体のサービス水準が高まります。なお、今回の整備では、ゆずり車線が2区間連続するため、予告案内標識を用いて運転者に余裕のある分合流を促します

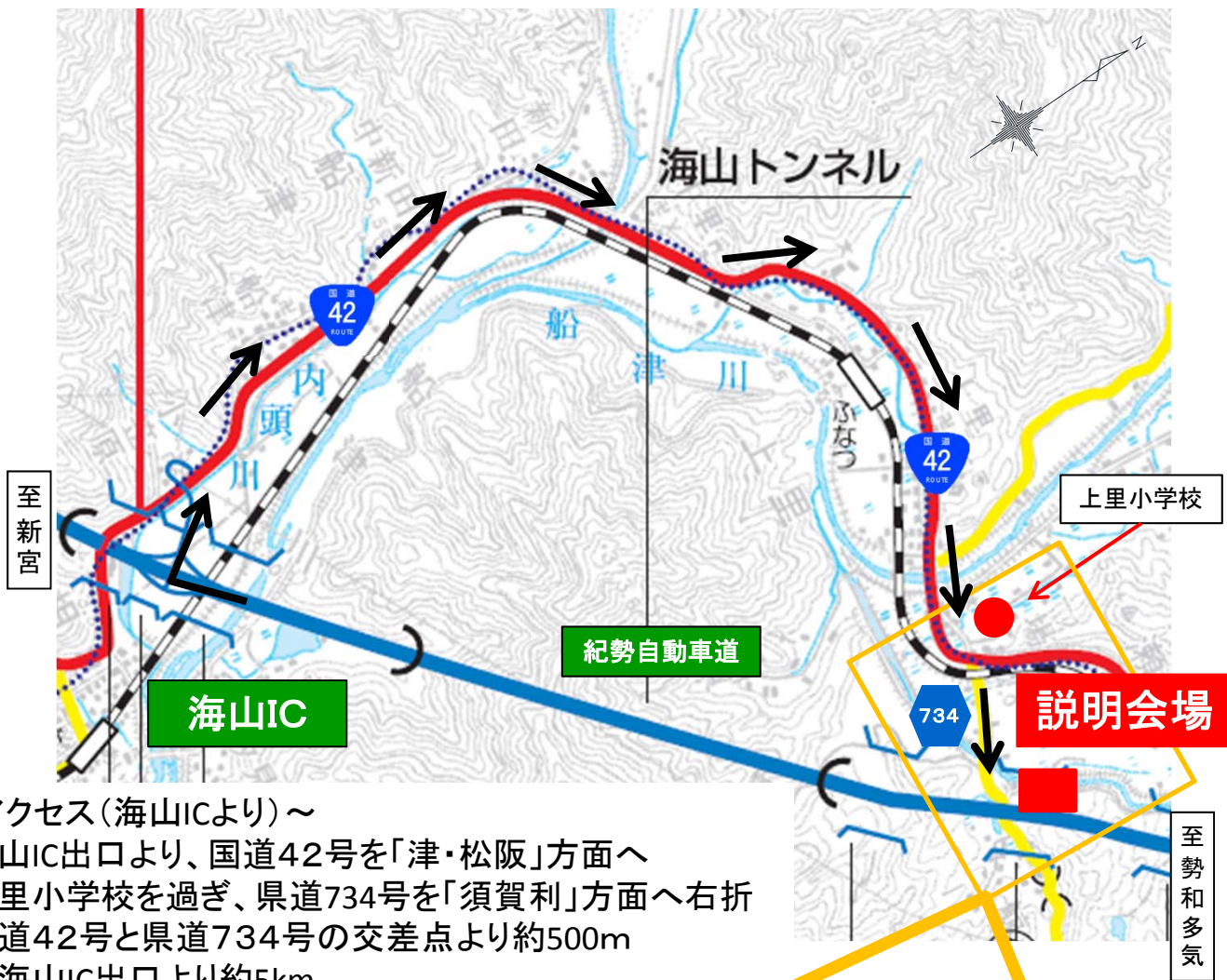


ゆずり車線予告案内標識：
ゆずり車線が2区間設置
されていることを事前に
案内し無理な追い越しを
減らす。



車線数減少警戒標識：
ゆずり車線と本線の合流において
事前に車線数の減少を2回ずつ
案内し合流箇所を知らせる。

案内図(取材用)



～アクセス(海山ICより)～

海山IC出口より、国道42号を「津・松阪」方面へ
 上里小学校を過ぎ、県道734号を「須賀利」方面へ右折
 国道42号と県道734号の交差点より約500m
 ※海山IC出口より約5km

